



MESSAGE NOTES

丈夫な肌と柔らかい心

コリント人への手紙 第二 1章 4節

ロイドフラハティ

優しくて繊細な人は心が柔らかく、他の人に対して哀れみ深い。そのような人が、彼らの愛やケアに対して、感謝ではなく、批判や不平不満をぶつけられると、苦しむこともあります。

1. タフさと優しさ

その解決策は「硬い肌」と「硬い心」ではありません。他の人の必要を敏感に感じ取り、それでいてあなたを傷つけようと向かってくるものに対してはタフでいることです。

コリント人への手紙 第一 13章 5節

礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、苛立たず、人がした悪を心に留めず、

2. 傷ついた人は人を助けることができる

私たちは傷ついていると、簡単に人を傷つけがちです。傷を周りに撒き散らすことは人の助けにはなりません。逆に、傷ついているからこそ、人を助けることができる、と心に留めておきましょう。

ペテロの手紙 第一 3章 9節

悪に対して悪を返さず、侮辱に対して侮辱を返さず、逆に祝福しなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのです。

コリント人への手紙 第二 1章 3～5節

3 私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちに慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。5 私たちにキリストの苦難があふれているように、キリストによって私たちの慰めもあふれているからです。

3. 振り払って前進しよう

傷つけられても振り払っていきましょう。

私たちが手放すことを学んでいくと、友情は尊いものとなり、私たちの支えとなっていきます。

コロサイ人への手紙 3章 13節

互いに忍耐し合い、だれかがほかの人に不満を抱いたとしても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。

まとめ：行き違いや誤解があってもがっかりしないで。負けずに振り払って、愛を持って前進しましょう。丈夫な肌と柔らかい心を持ち続けましょう。